

発明クラブだよ

NO. 1

2016

5. 7

平成28年度の発明クラブスタート

平成28年4月16日、新規グループ40名、継続グループ43名、計83名、多くの来賓の方々、保護者をお迎えし「こども未来館ここにこ」で開講式がおこなわれました。

佐原光一豊橋市長



自分の頭で考えて自分で答えをだす訓練が、発明クラブでできます。いつもどんな原理で動くのか考えながら進んでいきましょう。

希望したけれど来られない人の分まで頑張ってください。物づくりを通して、将来の豊橋、愛知、日本をよって立つ人になってください。

山西正泰教育長



地宗運営委員長

物を作っているときは夢中になって幸福な時を過ごせます。協賛企業、保護者、指導員のみなさんの応援を忘れないで楽しんで物づくりに挑戦しよう。



来賓の皆様
指導員



初めましてクラブ員のみなさん、すぐに仲良くなりいろいろなことができるようになります。いっしょに頑張りましょう。

常に夢とアイデアを持ち、ねばり強く努力できる人をめざします。



新規グループ ゼンマイおもちゃの分解とストロー竹とんぼの制作



タイヤの動く仕組みが分かり、すごく面白かった。ドライバーの使い方が上手になった



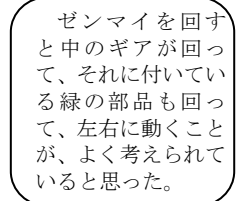
「とてちてアニマル」は見かけよりすごい工夫がされていて驚いた。



羽根の長さやストローに付けるところを工夫したら飛ぶようになった。



風の傾きと強度が大切で、回転の向きを変えてみる。



ゼンマイを回すと中のギアが回って、それに付いている緑の部品も回って、左右に動くことが、よく考えられていると思った。

継続グループ OM (Odyssey of the mind) 創造性を開発体験する

頭を柔らかく



長ひも作り

1回目は1m89cmだったけど頭を柔らかくして考え、外側から内側に切っていくと5m79cmまで伸びた。

今日はグループで創造性を発揮して①どうしたら一枚の紙を長いひもにできるか？②どうしたら一枚の紙を遠くに飛ばせる飛行体を作るか？③どうしたらより高いタワーが作れるか？知恵を絞って考えてみよう。



飛行体

協力すると自分では思いつかないアイデアがでてチームワークが高まっていく。



タワー作り

紙を折ったり丸めたりして、ラベルやクリップ輪ゴムを使って高くなるよう工夫したが難しかった。



28年度 しっかり頑張っていきましょう！！